この山に登ろう⑳

360度の素晴らしい眺望

龍頭山（りゅうずやま）

928.4 m

北広島町都志見（つしみ）（旧豊平町）

道の駅から見た龍頭山

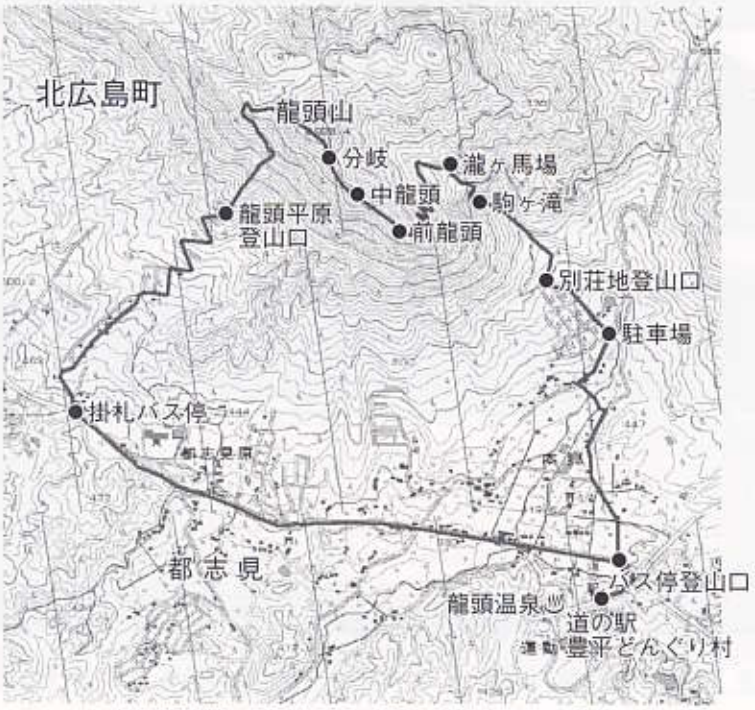
広島登山研究所 代表 松島 宏

北広島町、豊平の山といえば、素晴らしい眺望で有名な龍頭山です。近くに北広島町豊平総合運動公園があり、「道の駅豊平どんぐり村」が併設されています。ここから登り、下山後はどんぐり荘の龍頭温泉で汗を流した後、名物の蕎麦でも食べて帰れば最高ですね。

アクセスは中国自動車道、広島北ICから国道261号、県道40号で約20分です。広島市内から一般道でも1時間で到着できます。バスは広島バスセンターから琴谷（ことだに）行きに乗り、龍頭山登山口で下車します。

この山の魅力はなんと言っても360度の素晴らしい眺望です。瀬戸内海の広島湾、宮島。そして東は大山まで見渡せます。「広島中の山が全て見渡せる！」というくらいの最高の眺めなのです。林道が頂上直下の標高860mまであるため、車で上がり眺望を楽しんで帰る方も結構いるみたいですが、せっかくですのでしっかり歩いて楽しみましょう。

自家用車を「道の駅豊平どんぐり村」（写真１）の駐車場に置きます。県道40号に出たら左折します。100m先の交差点にバス停と登山口の標識があります（写真２）。北に向かいましょう。田園風景を北に500m進んで左折します。民家に出て、北に200m歩くと駐車場と登山口の標識があります（写真



斜線は磁北線　東西約 500 m間隔　長さ約 1km に設定

写真１：豊平どんぐり村

写真２：バス停の登山口

写真３：駐車場

3）。車が数台置けます。

団地跡の道路を300m登るとトイレがあります。登山道を谷沿いに500m登っていくと、駒ヶ滝です（写真４）。36mの高さから水が霧状に落ちてきます。水量の多い時は清涼感満点です。

10分程急斜面を登ると林道に出ます。瀧ヶ馬場です。駐車場とトイレと看板があります。ここに車を置いて頂上を往復する方もいます。ここからの登山道がなかなか素敵です。途中からブナやミズナラが現れ、県北の森の様相がでてきます。

急な斜面をトラバースし、ジグザクと尾根を登りきると前龍頭です。標高830m。尾根の岩に出ると豊平が鳥瞰でき、スタートした道の駅がすぐ下に見えて爽快です（写真５）。この尾根より下は凄い急斜面です。龍頭山がそびえ立っているのが良くわかります。

中龍頭のピークを超え鞍部から少し登ると駐車場からの登山道が右から合流してきます。樹林が切れると頂上です。頂上には360度の山や地名の入った金属板があり、山や島が特定できます。見える山を一部紹介します。

南方向には瀬戸内海が見えます（写真６）。広島湾の似島の安芸の小富士や宮島、江田島、矢野の絵下山、呉の野呂山が見えます。南西方向には豊平の端の大丸峯。西方向は吉和冠山、十方山、恐羅漢山、臥龍山、大佐山。北方向には寒曳山、石見冠山がすぐそこに見えます。北東方向には遥か向こうに大山がはっきりと見えます。広島県のど真ん中の展望台と言ってもいいくらい素晴らしい眺望です。

下山は頂上から西北西に300m主稜線を降ります。主稜線のブナ林は素晴らしいのですが、南斜面に入ると植林となります。龍頭平原別荘地の最上部にはトイレがあります。１km強下ると県道に合流し掛札です。県道を２km歩いてスタートした道の駅に戻りましょう。

道の駅には地域の野菜や蕎麦、地酒などのお土産が並んでいます。龍頭温泉は一番上のどんぐり荘にあります。汗を流して帰りましょう。

道の駅→（40分）→別荘地登山口→（50分）→前龍頭→（20分）→龍頭山頂上→（30分）→龍頭平原別荘地登山口→（20分）→掛札バス停→（40分）→道の駅
所要時間　３時間20分

（まつしま　ひろし）

写真４：駒ヶ滝

写真５：前龍頭の尾根からの眺め

写真６：龍頭山頂上から瀬戸内海方向の眺め